

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	09 04 03	中期総合計画主要施策番号	3-08	担当課	部・課	林務部森林づくり推進課
事業名	災害関連緊急治山事業(公共【治山】)				内線	3261
					E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp
実施期間	S33 ~	根拠法令等	森林法第41条、地すべり等防止法第7条			
実施方法	県が直接実施					国庫・県単 補助公共

  

事業の概要等	目的 (必要性)	災害により新たに発生または拡大した荒廃山地や地すべり地で、次期降雨等により人家、重要な公共施設に直接被害を及ぼす恐れのある箇所について、緊急に整備を実施して県民の安全・安心な暮らしを確保する。				
	対象	保全対象区域内の地域住民				
	目指すべき姿	当年度発生災害箇所のうち、緊急を要する箇所を復旧整備し、下流域の保全対象(人家、道路)の安全を確保する。				
	事業内容	二次災害、再度災害発生防止のために、谷止工、山腹工、地すべり防止工等により整備する。 (補助率:災害関連緊急治山事業、災害関連緊急地すべり防止事業【国】2/3,【県】1/3)				

  

事業コスト	区分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳  (H24への繰越額:539,926千円) 1箇所当たり平均工事期間 1年
	最終予算額 (A)		千円	1,479,337	1,813,098	913,500	
	決算額 (B)		千円	681,760	1,273,172		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	15,414	182,637	34,500	
	概算人件費	従事する職員数	人	5.32	5.07	2.76	
		概算人件費 (C)	千円	44,246	41,868	22,792	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	726,006	1,315,040	936,292		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  「H23完了箇所:28箇所」  (効率指標算出式) 概算事業費 / 実施箇所数
	事業実施箇所数(活)	箇所	35	37	18	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 事業1箇所当り事業費	千円 / 件	20,750	35,541	52,016	

  

事業の成果	事業の目標(H23)		事業成果・評価		評価区分
	当年度に発生した災害箇所のうち、緊急を要する箇所について、全箇所の安全を確保する。		H23年度発生災害箇所のうち、緊急を要する11箇所全ての復旧工事に着手した。		b 期待どおり

  

事業の課題	区分	判定・説明			
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明 ・H18年7月からH23年5月豪雨災に至るまで、山地に係る土砂災害が毎年発生しており、事業のニーズは高い状態で推移している。 ・森林法等により、施設整備は県が行うものとされている。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	近年は比較的規模の大きい地すべり災害や局地的な集中豪雨による災害が発生しており、大規模化する災害に対して引き続き緊急を要する箇所の早期復旧に努めていく。				
	特記事項	H23年3月12日の長野県北部の地震により、栄村において大規模な山腹崩壊、土石流災害が発生しており、治山事業・砂防事業が連携して、復旧対策に取り組んでいる。				